

春休み期間中の少年非行・家出を防止しましょう！

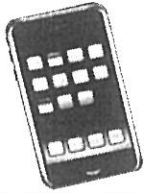
- 毎日の生活の中で、子供の言葉や生活態度に注意して、
- 行き先を告げずに外出したり、帰りが遅くなる。
- 買い与えていないものを持っている。
- 言葉遣いが乱暴になる。
- 片時もスマートフォンを離さず、SNSを使っている。
- 友人関係に変化がみられる。

など、非行の「兆し」を発見した場合、早期に適切な指導を行い、子供を非行に走らせないようにしましょう。

【子供のインターネット利用による犯罪被害を防止しましょう】

インターネット上には、子供に有害な情報があふれています。また、興味本位、安易な気持ちから、子供がSNSを使って見知らぬ人と知り合い、様々な犯罪に巻き込まれる事件が本県でも後を絶ちません。

子供をインターネット利用に起因する犯罪被害から守り健やかに育てるためにも、フィルタリングやペアレンタルコントロール機能を活用するとともに、家族で十分話し合っ、インターネット利用のルールを作りましょう。



- スマートフォンは特に保護者の注意が必要
 - ・ スマートフォンは、携帯電話回線のほかに、無線LAN回線を利用できますので、2つの回線にフィルタリングを設定しましょう。
 - ・ 子供に有害なアプリを選択又は自動的に選別して使用できないようにする「フィルタリングアプリ」を回線のフィルタリングと合わせて利用しましょう。

【2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。】

最近のサイバー犯罪の手口や傾向については、警察庁や日本サイバー犯罪対策センター（JCS）のウェブサイト等を参考にしてください。

県警察におけるサイバー相談の中でも、件数の多い項目例

フィッシングメール

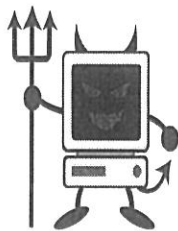
実在する配送業者、金融機関、ショッピングサイトなどを装ったSMSや電子メールを送信し、その企業のウェブサイトに見せかけて作成した偽のウェブサイトへ誘導して個人情報を盗み取る。

サポート詐欺

インターネットを閲覧中に、突然画面に「ウイルスに感染しました」などと表示され、表示された電話番号に電話をかけると、パソコン修復名目にサポート料金の支払などを要求される。

お届けの荷物がありますが、不在だったので、持ち帰りました。下記のURLをクリックしてください。

<http://xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx>



多様化する大麻

大麻乱用者の多くは、乾燥大麻を入手して炙って煙を吸引しますが、近年、大麻から幻覚成分を抽出・濃縮した「大麻リキッド」や「大麻ワックス」の摘発が増加しています。また、海外では大麻成分入りのキャンディーやクッキー、チョコなどの食品が販売されていることがあるため、海外留学や旅行の場で誤って口にしたり、国内に持ち帰ることがないように注意しましょう。



～ 甲佐駐在所から ～

自転車の交通違反について青切符が適用されます。(反則金あり)

【運用開始】令和8年4月から

【対象年齢】16歳以上

※ 交通ルールを守りましょう。

広報

いしづか



発行

御船警察署

甲佐駐在所

中村考作